**2023年3月24日**

**全国商工会連合会**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **D I** | **1月** | **2月** | **前月比** |
| **売上額** | ▲ 3.6 | 0.8 | 4.4 |
| **採算** | ▲ 50.5 | ▲ 45.7 | 4.8 |
| **資金繰り** | ▲ 37.7 | ▲ 35.9 | 1.8 |
| **業況** | ▲ 33.5 | ▲ 29.9 | 3.6 |

**＜産業全体＞**

**２月期の産業全体の業況は、コロナウィルス感染症の流行も落ち着きがみられ、外国人観光客等も増え始めたことから、売上額・採算・業況DIが小幅に改善し、全DIで改善の傾向がみられた。旅行支援の効果や、今まで制限の多かった外食などもニーズが高まっている、とのコメントも見られた。しかし、依然としてエネルギー価格高騰等からのコスト圧迫の影響は続いており、採算DIが低調に推移している。**

小規模企業景気動向調査　［２０２３年２月期調査］

～需要回復から明るい兆しが見えるも、採算の低調が続く小規模企業景況～

**＜製造業＞　需要回復への見込みから受注が好調も、採算DIが低迷する製造業**

製造業は、売上額DIが大幅に改善し、採算・業況DIが小幅に改善した。物流や品不足が改善され始めたことから売上額DIは改善したが、採算DIは低調に推移している。食料品関連は、全DIが改善し、特に売上額・採算DIが大幅に改善した。旅館へ卸を行っている事業者にて売り上げが好調である、とのコメントがあった。繊維関連は、売上額DIは大幅に改善し、採算DIは小幅に改善した。夏物衣料の需要を見越した受注が増え、回復傾向にある。機械・金属関連は、売上額・業況DIが小幅に改善した。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **D I** | **1月** | **2月** | **前月比** |
| **売上額** | ▲ 0.4 | 4.9 | 5.3 |
| **採算** | ▲ 54.9 | ▲ 51.7 | 3.2 |
| **資金繰り** | ▲ 39.9 | ▲ 38.2 | 1.7 |
| **業況** | ▲ 34.8 | ▲ 32.1 | 2.7 |

**＜建設業＞　コスト高騰に係る価格転嫁への対応で、明暗が分かれる建設業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **D I** | **1月** | **2月** | **前月比** |
| **売上額** | ▲ 0.5 | 3.9 | 4.4 |
| **採算** | ▲ 52.3 | ▲ 45.4 | 6.9 |
| **資金繰り** | ▲ 37.8 | ▲ 34.9 | 2.9 |
| **業況** | ▲ 35.5 | ▲ 25.7 | 9.8 |

建設業は、全DIが改善し、採算ＤＩは大幅に改善し、また業況DIが10ｐｔ近い改善となった。年度末に向けた受注が好調であることから、売上額ＤＩがプラス水準となった。一方で、業界全体としてコスト高騰分を価格転嫁できているか、否かで業績の明暗が分かれ始めている。一部の事業者での価格転嫁に踏み切れない要因として、消費者や長年関係のある取引先へ与える負担が大きすぎる、とのコメントが見られた。

**＜小売業＞　需要回復の兆しから売上額DIは上向くも、採算DIが低水準で停滞する小売業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **D I** | **1月** | **2月** | **前月比** |
| **売上額** | ▲ 12.6 | ▲ 9.6 | 3.0 |
| **採算** | ▲ 57.1 | ▲ 50.4 | 6.7 |
| **資金繰り** | ▲ 45.9 | ▲ 43.0 | 2.9 |
| **業況** | ▲ 43.1 | ▲ 39.9 | 3.2 |

小売業は、採算ＤＩは大幅に改善し、売上額・資金繰り・業況ＤＩが小幅に改善した。衣料品関連は、採算・資金繰り・業況ＤＩは大幅に改善し、売上額ＤＩは小幅に改善した。季節の変わり目における衣料品需要や、価格転嫁が進んでいることなどが、全DIの改善に繋がった。食料品関連は、売上額・採算・業況ＤＩが大幅に改善した。耐久消費財関連は、採算ＤＩが小幅に改善した一方で、物価高騰により単価の高い商品への買い控えが見られ、売上額・業況ＤＩが小幅に悪化した。

**＜サービス業＞　需要は高まるもコスト高騰の影響から、採算の改善までいたらないサービス業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **D I** | **1月** | **2月** | **前月比** |
| **売上額** | ▲ 1.1 | 3.9 | 5.0 |
| **採算** | ▲ 37.5 | ▲ 35.4 | 2.1 |
| **資金繰り** | ▲ 27.1 | ▲ 27.6 | ▲ 0.5 |
| **業況** | ▲ 20.4 | ▲ 21.8 | ▲ 1.4 |

サービス業は、売上額ＤＩは大幅に改善しプラス水準となったが、業況ＤＩはわずかに悪化した。旅館関連は、国内外の観光客が増え続けており、売上額ＤＩは小幅に改善した。一部の事業者では旅行割の支援金が振り込みまで1～２ヶ月程度かかるため、資金繰りに困っている、とのコメントがあった。クリーニング関連は、コスト高騰の影響から脱せず、業況ＤＩが大幅に悪化し、採算DIは５期連続で悪化している。理・美容関連は、売上額・採算ＤＩが大幅に改善した。

**調 査 概 要**

・調査対象：全国約300商工会の経営指導員

・調査時点：2023年２月末

・調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

※ DI（景気動向指数）は各調査項目について、増加（好転）企業割合から減少（悪化）企業割合を差し引いた値を示す。

産業政策部　産業政策課　担当：宮川、元木〒100-0006千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館19F　TEL：03-6268-0085 MAIL：sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp